

給水装置工事申込書		受付番号	第 号	
		受付年月日	令和 年 月 日	
工事種別	新設 ・ 改造 ・ 増設 ・ 撤去 ・ 修繕 ・ 臨時			
工事場所	西都市			
使用者	住所	氏名	人員	
			人	
用途	一般用 ・ 営業用 ・ 事業所用 ・ 公共用			
建築業者	住所	氏名		
給水装置工事業者名				
臨時料請求先	使用者 ・ 建築業者 ・ 水道業者 ・ その他 ( )			
本管より取出の有無	取出有り ・ 取出無し 備考 ( )			
量水器の口径	φ ( ) 備考 ( )			
水道加入金	必要 ・ 不要 ¥			
備考				
<p>上記の工事施工を申し込みます。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>申込者 住所</p> <p>氏名 ⑩</p> <p>西都市長 殿</p>				
付 近 見 取 図				

### 3階建て以上建物への直結（直圧・増圧）給水事前協議書

令和 年 月 日

西都市長 殿

申込者 住所  
氏名

⑩

「西都市給水装置工事施工基準」に基づき、直結給水方式による給水装置の構造設計をいたしましたので、直結給水の可否について確認をお願いします。

なお、本給水装置工事の施工について承諾いただきました場合は、「3階建て以上への直結（直圧・増圧）給水に係る誓約書」を提出いたします。

#### 記

建物の設置場所	西都市		
建物の名称			
建物の概要	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 既設（受水槽から） <input type="checkbox"/> 改造（増築含む）		
建築物の用途	<input type="checkbox"/> 共同住居 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 医療施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 宿泊施設 <input type="checkbox"/> その他（    ）		
建築物の規模	地上 階 ・ 地下 階		
給水方式	<input type="checkbox"/> 直結直圧式 <input type="checkbox"/> 直結増圧式 <input type="checkbox"/> 高置タンク直結式 <input type="checkbox"/> 併用式（直結直圧式 ・ 直結増圧式 ・ 高置タンク式）		
配水管の管種・口径	mm	設計水圧	MPa
給水管分岐口径	mm	同時使用水量	ℓ/min
最高給水栓高さ	m	給水戸数	戸

#### ※直結増圧給水の場合

直結加圧形ポンプユニット			
製造業者名			
型式			
ポンプ口径	mm	最大給水量	ℓ/min
ポンプ揚程	m	設計揚程	m
設置位置	室内・室外／地上式・地下式		警報装置設置箇所
減圧式逆流防止器			
製造業者名			
型式			
備考			

- 注) 1. 本書に位置図、給水設備構造図、系統図、水理計算書等を添付すること。  
 2. 給水管の分岐口径は75mm以下とし、配水管の口径より小さいものとする事。  
 3. 設計水圧は、西都市上下水道課より特に指示のない場合、0.2MPaを標準とする事。

殿

西都市上下水道課長

### 3階建て以上建物への直結（直圧・増圧）給水事前協議回答書

令和 年 月 日付けで事前協議申請のありました3階建て以上建物の給水については、下記のとおり回答いたします。

#### 記

1. 直結（直圧・増圧）給水の可否について

- 直結（直圧・増圧）給水が可能ですので、下記条件を遵守してください。
- ①誓約書の内容を遵守してください。
  - ②西都市給水装置工事施工基準を遵守してください。
  - ③給水規模や建物の用途に変更が生じた場合は、再協議が必要です。
  - ④再協議の結果、直結増圧給水が不可と判断された場合は、他の給水方式に変更してください。変更となった場合の費用については、すべて申請者の負担となります。
  - ⑤給水装置工事申請時に本書の写しを添付してください。
  - ⑥設計水圧 \_\_\_\_\_MPa

- 直結（直圧・増圧）給水が不可能です。他の給水方式を検討してください。

2. 建物及び給水装置の概要について

受付番号	
建物の設置場所	西都市
建物の名称	
建築物の用途	
建築物の規模	

3. 給水装置工事事業者について

事業者名	
主任技術者	

西 都 市 長 殿

### 3階建て以上建物への直結直圧給水に係る誓約書

3階建て以上建物への直結直圧給水について、下記の条件を遵守し維持管理を行うことを誓約します。

#### 記

1. 直結直圧給水の特徴を理解し、使用者等に周知させるとともに事故時の出水不良等に関し、異議申し立ては行いません。
2. 配水管の水圧・水量の変動により水圧低下を生じても異議申し立ては行いません。
3. 市の配水管工事や量水器交換に際し、一時的に断水となる場合があることを承諾します。
4. 給水装置の所有者が変更となった場合は、速やかに届け出るとともに、この内容を承継します。
5. 宅地内での漏水や維持管理については、自己負担で全て対応します。
6. 所有者と使用者が異なる場合（共同住宅・店舗・工場等）は、使用者への周知を行います。

#### ①使用者への通知

直結直圧給水をしているため、事故等による断水や水圧の影響を受けやすい施設であること。

#### ②共用栓の位置

#### ③緊急連絡先

所有者

住所

氏名

⑩

電話番号

管理者

住所

氏名

⑩

電話番号

西 都 市 長 殿

### 3階建て以上建物への直結増圧給水に係る誓約書

3階建て以上建物への直結増圧給水について、下記の条件を遵守し維持管理を行うことを誓約します。

#### 記

1. 増圧給水設備の特徴を理解し、使用者等に周知させるとともに事故時の出水不良等に関し、異議申し立ては行いません。
  - ①停電や故障により増圧給水設備が停止したとき、または給水制限等による断水や水圧低下に伴う出水不良が発生した場合は、共用給水栓を使用します。
  - ②市の配水管工事や量水器交換に際し、一時的に断水となる場合があることを承諾します。
  - ③増圧給水設備の迅速な事故対応に備え、増圧装置等緊急連絡先表示板を設置し、周知します。
2. 増圧給水設備の機能を適正に保つため、1年に1回以上の定期点検を行います。
3. 増圧給水設備に不良が確認された場合、直ちに修繕するとともにその内容について報告します。
4. 増圧給水設備設置に起因して、水質汚染、漏水や異常な水圧変動が発生した場合は設置者において問題解決を行うとともに、被害について市またはその他の被害者に責任をもって補償します。
5. 給水装置維持管理に関する内容に変更が生じた場合、変更届を提出するとともに、当該誓約書の内容を承継し、使用者にも変更内容を周知します。
6. 宅地内での漏水や維持管理については、自己負担で全て対応します。

所有者

住所

氏名

㊞

電話番号

管理者

住所

氏名

㊞

電話番号

# 給水装置等維持管理に関する誓約書

(第1バルブ以降の給水装置等)

令和 年 月 日

西都市長 殿

申込者 住所

氏名

印

電話

設置場所	西都市	
建物の名称		
所有者	住所	
	氏名	緊急連絡先
管理責任者	住所	
	氏名	緊急連絡先

上記に係る給水装置等の維持管理については、下記の事項を誓約いたします。

## 記

- 西都市給水条例に規定する給水装置の管理義務を遵守するとともに、第1バルブ以降の漏水や維持管理については、自己負担で全て対応します。  
また、メーター一次側にて漏水が発生した場合、市の判断により、その修繕が完了するまでの期間、第1バルブにて止水されても異議申し立ては行いません。
- 下記の事項に異動または変更を生じたときは、直ちに西都市上下水道課にお届けします。
  - 給水装置の所有権
  - 管理責任者の変更
- 給水装置等の維持管理に関し、使用者に周知徹底を図るとともに、問題が生じた場合は、当方の責任において解決いたします。

# 水圧調査確認書

令和 年 月 日

西都市長 殿

(指定給水装置工事事業者)

住 所

事業者名

印

電話番号

設置場所	西都市		
建物の名称			
給水装置工事主任技術者	印		
消防設備士	事業者名		
	消防設備士 印		
建物の概要			
建物の規模	地上 階 ・ 地下 階		
配水管の管種・口径	管種		・口径 mm
給水管分岐口径	mm	メーター口径	mm
設置場所付近の水圧	移動平均最小動水圧 MPa		
	測定開始日時 : 令和 年 月 日 時 分		
	測定終了日時 : 令和 年 月 日 時 分		

## 添付書類

- (1)位置図 ※測定場所を記載すること
- (2)平面図 ※測定場所を記載すること
- (3)水圧測定記録用紙
- (4)その他必要な書類

令和 年 月 日

水圧調査による移動平均最小動水圧について確認しました。

西都市上下水道課 水道工務係

印

# 水道直結式スプリンクラー設備設置に関する誓約書

令和 年 月 日

西 都 市 長 殿

給水装置所有者または管理者

住所

氏名

印

設 置 場 所	西都市
---------	-----

水道直結式スプリンクラー設備を上記の場所に設置するにあたり、次の各事項について遵守し、適正に維持管理することを誓約します。

## 記

1. 水道直結式スプリンクラー設備は、水道直結であるため、配水管等の水圧低下や断水時には使用できない場合があること。
2. 増圧装置を設置している場合は、停電時において所要の水量が確保できない場合があること。
3. 災害、配水管の事故、その他やむを得ない事情によって、一時的な断水や水圧低下等により、水道直結式スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない状況が生じても一切の異議申し立ては行わないこと。
4. 水道直結式スプリンクラー設備の火災時以外における誤作動及び火災時の作動不良が生じても一切の異議申し立ては行わないこと。
5. 水道直結式スプリンクラー設備の非作動等が生じることのないよう、日常の保守点検及び修理等の維持管理に努めること。
6. 水道直結式スプリンクラー設備の設置に起因して、逆流または漏水等が発生し、市に損害を与えた場合は、責任を持って補償すること。
7. 水道直結式スプリンクラー設備が設置された建物を賃貸する場合には、1～6の条件が付いている旨を借家人等に熟知させること。
8. 水道直結式スプリンクラー設備の配管変更等を行う場合は、西都市水道事業給水条例等関係法令に基づき適正に行うこと。
9. 水道直結式スプリンクラー設備が用途変更等によって不要になった場合には、直ちに撤去すること。
10. 水道直結式スプリンクラー設備の所有者を変更するときは、前項までの事項について譲受人に熟知させること。



水 栓 番 号	
---------	--

給水装置工事自主検査報告書（施工途中の確認事項を含む）

給 水 工 事 場 所	
自 主 検 査 日	
所 有 者	

検査種別及び項目		検 査 の 内 容		判定
公道部分	分岐部オフセット	1	適正な構造物から正確に測定されているか	
	分岐部	2	鑄鉄管穿孔部分には密着コアが施工されているか	
	埋設深さ	3	所定の深さが確保されているか（H＝                m）	
	管延長	4	竣工図面と整合しているか	
	接合	5	適切な接合がなされているか	
敷地内	水道メーター	6	メーターは所定の位置に設置され、逆付け、片寄りがなく水平に取り付けられているか	
		7	検針、取替業務に支障はないか	
	止水栓	8	逆付け、傾きがないか	
	第1バルブ	9	スピンドルの位置がボックスの中心にあるか	
	埋設深さ	10	所定の深さが確保されているか（H＝                m）	
	管延長	11	竣工図面と整合しているか	
	ボックス類	12	沈下、傾きがないか	
	配管	13	給水用具等の位置が竣工図面と整合しているか	
		14	配水管に影響を及ぼす恐れのあるポンプに直接連結されていないか	
		15	水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされているか	
	接合	16	適切な接合がなされているか	
貯水槽	吐水口空間測定	17	吐水口と越流面の位置関係は正しいか	
	オーバーフロー管	18	オーバーフロー管の防虫金網の取付確認及び排水放流先が確保されているか	
	ドレン管	19	ドレン管は揚水管の口径より大きいか	
	直結給水栓	20	非常用の直圧給水栓は設置されているか	
	届出・報告	21	貯水槽設置に必要な届出は提出されているか	
機能検査		22	通水後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由を確認したか	
		23	給水器具の吐水量、動作状態について確認したか	
耐圧検査		24	1.75MPaまで加圧後、1分間保持し、水漏れ、変形、破損その他の異常を生じていないか	
		25	1.75MPaまで加圧後、60分間保持し、水漏れ、変形、破損その他の異常を生じていないか	
水質の確認		26	臭気、味、色、濁り等は目視により異常がないことを確認したか	
		27	残留塩素について確認したか	
その他	説明	28	所有者（使用者）に対して、給水用具等の取扱説明を行ったか	
	完成図面	29	所有者（使用者）に対して、完成図面を提出したか	
	現状復旧	30	舗装復旧工事が完了し、管理者への完了報告は行ったか	

◎上記給水装置工事について、自主検査を実施しましたので報告します。

指定給水装置 工事事業者名		主任技術者	Ⓜ
------------------	--	-------	---

西 都 市 長 殿

## 給水装置維持管理に関する変更届出書

3階建て以上建物への直結（直圧・増圧）に関する事項について、変更が生じたので届け出ます。また、下記条件を遵守し維持管理を適正に実施します。

記

建物の設置場所		
建物の名称		
水栓番号		
所 有 者	住 所	
	氏 名	(印)
	電 話 番 号	
管 理 責 任 者	住 所	
	氏 名	(印)
	電 話 番 号	

※直結増圧給水の場合

直結加圧形ポンプユニット			
製 造 業 者 名			
型 式			
ポ ン プ 口 径	mm	最 大 給 水 量	ℓ/min
ポ ン プ 揚 程	m	設 計 揚 程	m
設 置 位 置	室内・室外／地上式・地下式	警報装置設置箇所	
減圧式逆流防止器			
製 造 業 者 名			
型 式			
備 考			

変更届出以前に提出している3階建て以上建物への直結（直圧・増圧）給水に係る誓約書の内容を承継するとともに、西都市給水工事施工基準を遵守します。

西 都 市 長 殿

給水装置維持管理に関する変更届出書

第1バルブ以降の給水装置等に関する事項について、変更が生じたので届け出ます。  
また、下記条件を遵守し維持管理を適正に実施します。

記

建物の設置場所		
建物の名称		
水栓番号		
所 有 者	住 所	
	氏 名	Ⓜ
	電 話 番 号	
管 理 責 任 者	住 所	
	氏 名	Ⓜ
	電 話 番 号	

変更届出以前に提出している給水装置等維持管理に関する誓約書の内容を承継するとともに、西都市給水工事施工基準を遵守します。

※上下水道課記入欄

課長	課長補佐	係長	課員

上下水道課受付印

水道工務係検査日	担当者印	営業係処理日	担当者印

## 廃 栓 届

令和 年 月 日

西 都 市 長 殿

(申請者)

住 所

氏 名

㊞

電話番号

西都市水道事業給水条例第19条第1項の規定により、下記の給水装置を廃止したので届出をします。

水 栓 番 号	
設 置 場 所	西都市
使 用 者 氏 名	
廃 止 理 由	1. 今後、給水装置を使用しないため。 2. その他 ( )
給水装置の処置	1. 本管取出し部でサドル止水 2. 給水管分岐部で止水 3. その他 ( )
施 行 実 施 日	令和 年 月 日
給水装置工事業者	事業者名 ㊞ 住 所 電話番号

# 道路工事届出書

令和 年 月 日	
西都市上下水道課長 殿	
届出者 住所 氏名	
工事予定日時	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日
路線及び箇所	
工事内容	
現場責任者	
※ 受付 欄	※ 経過 欄
※工事完了後、原形復旧に関する写真を提出します。 原形復旧後、舗装沈下の場合は責任をもって対処致します。	

## 備考

1. 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
2. 工事場所の図面及び迂回路があれば図示すること。
3. ※印欄は記入しないこと。

# 道路工事届出書

令和 年 月 日	
西都市建設課長 殿	
届出者 住所 西都市上下水道課長 氏名	
工事予定日時	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日
路線及び箇所	
工事内容	
現場責任者	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄
※工事完了後、原形復旧に関する写真を提出します。 原形復旧後、舗装沈下の場合は責任をもって対処致します。	

## 備 考

1. 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
2. 工事場所の図面及び迂回路があれば図示すること。
3. ※印欄は記入しないこと。